

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (昼間部)	募集定員 (予定)	120人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	--------------	------

求める生徒像

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。
また、定時制・単位制の利点を生かし、「夢をかなえる」ことができる自分に合ったスタイルの学校生活設計ができます。そのような本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習できる生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重できる誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜			48人（募集定員の40%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 30点 (2) 自己理解 30点 (3) 思考 30点 (4) 態度等 30点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		72人（募集定員の60%）	
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 120点 合計 620点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する72人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ

学校名	宮城県貞山高等学校	課程	定時制	学科 (コース・部)	普通科 (夜間部)	募集定員 (予定)	40人
-----	-----------	----	-----	---------------	--------------	--------------	-----

求める生徒像

本校では、自主・自立の精神を尊び、自由と責任を重んじ、創造性豊かで、社会の向上・発展に寄与できる人間の育成を目標に掲げています。
また、定時制・単位制の利点を生かし、「夢をかなえる」ことができる自分に合ったスタイルの学校生活設計ができます。そのような本校の特色を理解し、本校入学に明確な意志をもち、自己実現のために努力できる、次の1～3の全てに当てはまる生徒を求めます。

- 1 自ら学ぼうとする意志をもち、単位制の特色を生かし、計画的に学習できる生徒
- 2 ルールやマナーを守り、自他の人格を尊重できる誠実な生徒
- 3 夢や目標をもち、その実現に向けて意欲的に取り組む生徒

第一次募集（選抜方法等）

選抜順序	特色選抜	➡	共通選抜	面接・実技・作文のうち実施するもの
第2志望とすることができる 学科・コース			なし	面接
共通選抜			16人（募集定員の40%）	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 (1) 志望動機 (2) 中学校等での活動状況 (3) 将来の進路志望 (4) その他 4 観点 (1) 意欲 30点 (2) 自己理解 30点 (3) 思考 30点 (4) 態度等 30点 ※面接については、2日目に実施する。
学力検査:調査書			5 : 5	
学力検査点(500点満点)と調査書点(195点満点)の満点を原点とした相関図を用いて選抜する。相関図での学力検査点と調査書点の比重は5:5とする。 ※調査書点:「5教科(国・数・社・英・理)の各学年の評定の合計」+「4教科(音・美・保体・技家)の各学年の評定の合計×2」				
	特色選抜		24人（募集定員の60%）	
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 500点 ・ 国語, 数学, 社会, 英語, 理科・・・得点を1.0倍にする 3 面接 120点 合計 620点 II 選抜方法 ・ 審査は、学力検査点と面接の得点の合計点上位の者から、特色選抜で選抜する24人の120%の範囲に含まれる者を対象として行う。 ・ 学力検査点と面接の得点を合計した点数を基に、調査書の記載事項(評定以外の特別活動の記録などの資料)も用いて、求める生徒像に照らして総合的に審査し、選抜する。 III 社会人特別選抜:有				

第二次募集（選抜方法等）

	面接・実技・作文
I 配点 1 調査書 0点 ・ 評価は用いない 2 学力検査 200点 ・ 国語, 数学(各教科100点満点) 3 面接 120点 合計 320点 II 選抜方法 上記 I を基に、総合的に審査し、選抜する。	I 面接 1 形態 個人面接 2 時間 10分程度 3 内容 第一次募集と同じ 4 観点 第一次募集と同じ